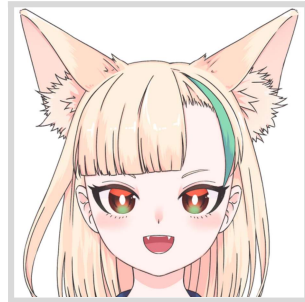


shortstackと人体のバランス ～言語の壁と性癖の低下～

2023年 1月 4日

在籍No.020 狐戌也くろん(一期生)



皆さんはときに、「shortstack」というジャンルを知っているだろうか。これは主に海外での人気強いジャンルで、低身長・低等身であり、胸部や臀部を著しく強調、肥大化させた女性のイラストに対してつけられる言葉である。日本では馴染みがない言葉であると思うし、実際、Pixivでこのタグを使用してイラストを投稿している日本の絵師の方は少ない。私はこの言葉、いや概念を布教したいのである。

ここで読者諸君にはこう思った方もいるのではないだろうか。「それ、ロリ巨乳でよくね？」と。答えは否、である。ロリ巨乳とは「若い女性の身体に似つかわしくない乳房を備えた状態」なのだ。たしかに胸部は強調されているものの、それ以外が未成熟である場合が多い。トランジスタグラマーについても同様だ。かのタグが使用されているイラストは、shortstackと比べて肉体の「豊満さ」が違っていると個人的には感じる。そもそも定義が曖昧なものなので、主観交じりになってしまうのはご容赦いただきたい。

小難しい定義の話は置いておいて、まずはpixivでもTwitterでもよいので、1度shortstackのイラストを見ていただきたい。やはり「違う」と感じて頂けるだろう。しかし上記二つの言葉と比べてshortstackがマイナー気味なのはやはり言葉として聞き馴染みがない、海外由来の言葉だからであろう。

日本から海外へ渡った性癖は沢山あるが、例えば「男の娘」であれば海外では「Trap」と言うそう

「俺の嫁」は「waifu」だし、「少女漫画」は「shojo」。このように、定着するにはその国に対応した言葉でなくてはならないのだ。

しかし.....shortstackはそうもいかない。前述の通り定義が曖昧な上、直訳すると「積み重ねた」などと言う意味になる。日本語に変換するとイマイチピンと来ない表現になってしまうのだ。

よって、shortstackは日本では定着しづらいのでは？と考えている。よい表現を考えついた方は、ぜひ公の場で発表して欲しい所存である。

そして、shortstackは非常に現代の性癖事情とマッチした存在で、言葉さえ生まれてしまえば流行るとも考えている。

と、いうのも、今は一昔前より「足や臀部の太さ」や、「乳房や乳輪の大きさ」を好む声が大きくなったように見て取れる。さらには「オホ声」、「ガニ股」など、多少下品なシチュエーションにエロティシズムを感じる人が増えたのではないかと私は思う。

だからこそこの世に、「ケツがデカくてやや頭身が低く、乳のでかい女」が必要なのである。どうか、このジャンルを広めるために、関心をもってくれたら幸いである。